

## 町長としての功績たたえ 河内紘一氏に春の叙勲

24年春の叙勲の受章者が4月29日付けで発表され、前内子町長の河内紘一さんが旭日小綬章を受章しました。

河内さんは昭和54年11月、38歳の若さで内子町長に初当選。以来、平成21年2月まで29年にわたって町政の伸展に力を尽くしました。町並み保存や村並み保存に関する功績、内子フレッシュパークからりを拠点とした高次元農業の推進、エ

コロジータウンを目指す取り組みなど、地域資源に光をあてた魅力的なまちづくりは全国から高い評価を受けています。

受章にあたり河内さんは、「ひとえに町民の皆さんをはじめ多くの皆さんのご指導とご支援のたまもの。地域づくり・まちづくりの運動が全国で展開されていった時代に町長をさせていただいて幸せだった」と、喜びをかみしめていました。



勲章「旭日小綬章」を胸に

## 元長田小学校の校舎を利用した 田舎生活体験宿泊施設オープン

元長田小学校の校舎を利用した田舎生活体験宿泊施設「お山の学校ながた」が完成し5月27日、落成お披露目会が開かれました。

同施設は、農林水産省の「農山漁村活性化プロジェクト支援交付金」を受けて整備。総事業費は約2千700万円で、宿泊室2室、食堂、調理室、浴室などを備えています。また宿泊と合わせて、ピザ作りや五右衛門風呂体験、協力農家での農業体験などの受け入れもを行います。

【問い合わせ】  
お山の学校ながた  
☎0893(45)0232



1\_山間に建つ「お山の学校ながた」 2\_宿泊室 3\_木造校舎を生かした造り 4\_地域住民が手作りした巨大な五右衛門風呂 5\_石臼で大豆をひいて作る「豆腐作り」も体験できる

小型ポンプ操法の部で県大会への出場を決めた五城分団



## 地域を守る消防団が集結 日頃の訓練の成果を競う

「第28回愛媛県消防防法大洲喜多地区大会」は6月3日、大洲市五郎の河川敷グラウンドで開かれました。

また小型ポンプ操法の部では五城分団が準優勝を果たし、7月29日に開かれる県大会への出場を決めました。同分団の指揮者を務める玉井明浩部長は、「あと2カ月しっかり練習して、県大会を頑張りたい」と決意を新たにしていました。

## 20年にわたり奉仕活動続ける 廿日市自治会に「尾山賞」

「小さな親切」運動愛媛県本部（麻生俊介代表）の30周年記念大会が6月4日、松山市で開催され、廿日市自治会（佐伯惇之会長）が行うJ R内子駅前の清掃活動や花いっぱい運動の取り組みに対し、「尾山賞」が授与されました。

同賞は、23年度に小さな親切運動「実行賞」を受賞した61団体のうち、特に優れた活動と認められた7団体が受賞。同自

治会は、約20年前から月2回、J R内子駅前の清掃活動を実施しており、毎回約50人が参加していること、また駅前の花壇整備なども行っていることが評価されました。

賞を受けて佐伯会長は「先輩や地域の人たちが20年余りにわたって続けてきた努力の結果です。継続は力。これからもずっと続けていきたいと思っています」と語っていました。

## 木質ペレットからの 放射性物質検出について

新聞報道にもありましたが5月下旬、町内の施設で使用していた木質ペレットの焼却灰から放射性セシウム137が検出されました。最高濃度は1キロ当たり640ベクレルです。

原因は、銘建工業株式会社（岡山県）が製造する北欧産材を原料とした木質ペレットに放射性物質が含まれており、それを一部使用したためと考えられます。

今回の数値は、国が定める「廃棄物を安全に処理するための基準（1キロ当たり8,000ベクレル）」を十分に下回る値で、その焼却灰を散布した農地や庭の空間放射線量率の値にも異常は見られず、安全性に問題がないことを確認しています。

現在は、町内で同ペレットは使用されていません。全て県産材を原料としたものが使用されており、検査でも放射性物質は検出されていません。

### 【問い合わせ】

環境政策室 ☎0893(44)6159



「尾山賞」の賞状を手にする佐伯会長